

宇宙開発の現状報告

(平成 24 年 6 月 20 日(水曜日)～平成 24 年 7 月 3 日(火曜日))

平成 24 年 7 月 4 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発に関する国内の動向

- 衛星搭載船舶自動識別実験「SPAISE」初期機能確認を完了し、定常フェーズへ
6月21日(木曜日)、JAXAは、平成24年5月18日に種子島宇宙センターから打ち上げた小型実証衛星4型(SDS-4)に搭載した衛星搭載AIS(Automatic Identification System:船舶自動識別システム)受信機の初期機能確認を6月18日に完了し、定常フェーズへ移行したと発表した。
- 国際宇宙ステーション(ISS)第32/33次長期滞在クルー星出彰彦宇宙飛行士搭乗のソユーズ宇宙船(31S/TMA-05M)の打上げ日時の決定について
6月28日(木曜日)、JAXAは、星出宇宙飛行士が搭乗するソユーズ宇宙船(31S/TMA-05M)の打上げ日時について、平成24年7月15日(日曜日)11時40分(日本時間)に決定されたことを発表した。第32/33次長期滞在クルーとして、星出宇宙飛行士の他、ユーリ・マレンチェンコ(FSA:ロシア連邦宇宙局)とサニータ・ウィリアムズ(NASA:米国航空宇宙局)が搭乗し、バイコヌール宇宙基地から打上げられる予定。

星出宇宙飛行士は、第32/33次長期滞在クルーとしてISSに約4ヶ月滞在し、今年11月頃、ソユーズ宇宙船(31S/TMA-05M)で帰還する予定。

- 第一期水循環変動観測衛星「しずく」(GCOM-W1)のA-Train軌道投入について
7月2日(月曜日)、JAXAは、平成24年5月18日に種子島宇宙センターから打ち上げた第一期水循環変動観測衛星「しずく」(GCOM-W1)が、6月29日に実施した軌道制御の結果、A-Train軌道の所定の位置に投入されたことを確認したと発表した。
「しずく」は、この後、AMSR2(高性能マイクロ波放射計2)を低速回転から定常観測を行う毎分40回転まで回転数をあげ、観測性能の確認を実施する予定。

宇宙開発に関する海外の動向

- 米ULA社、アトラス5ロケットによる軍事衛星「NRO L-38」の打上げに成功【米】
6月20日(水曜日)12時28分(世界標準時、以下同じ)、米ULA社はケープカナベラル空軍ステーションより、アトラス5ロケットによる米国家偵察局の機密軍事衛星「NRO L-38」の打上げに成功した。
- 中国の有人宇宙船「神舟9号」、内モンゴル自治区に帰還【中】
6月29日(金曜日)2時3分、6月16日に打ち上げられた中国の有人宇宙船「神舟9号」が、内モンゴル自治区の着陸場に帰還した。なお、今回のフライトでは、中国初となるドッキング・ターゲットの宇宙実験室「天宮1号」との自動モード(6月18日)及び手動

モード(6月24日)でのランデブ/ドッキングに成功した。

- 米ULA社、デルタ4重量級ロケットによる軍事衛星「NROL-15」の打上げに成功 【米】
6月29日(金曜日)13時15分、米ULA社はケープカナベラル空軍ステーションより、デルタ4重量級ロケットによる米国家偵察局の機密軍事衛星「NR0-L15」の打上げに成功した。